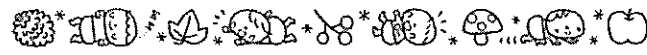


2021.10.1  
あおぞら保育園

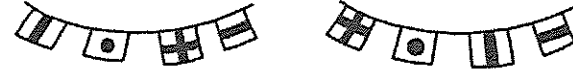
少しずつ風が涼しくなる日もあり、体を動かすのが気持ちいい季節となりました。もう「秋」ですね。「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」を楽しんで実り多い季節になるといいですね。  
季節の変わり目に体調を崩しているお子さんが増えています。寒いからと厚着にならないように。子どもは、体温が高いので、大人より一枚少ない衣服で過ごし、免疫力を高めていきましょう。



9月の感染症

- 溶連菌感染症・・・3名
- 感染性胃腸炎・・・5名  
(そのうちロタウイルス 2名)
- アデノウイルス・・・1名
- 突発性発疹・・・1名

下痢・嘔吐・発熱の症状のお子さんが数名います。これから流行る感染症は、インフルエンザ、RSウイルス、マイコプラズマ肺炎、ノロウイルス、ロタウイルス、溶連菌感染症です。毎年、11月ごろからインフルエンザの予防接種が始まります。体調を崩しやすい季節ですので接種する場合は、計画的に行いましょう。



10月の保健行事

- 4日～8日 身体測定
- 21日(木) 0歳児健診 14:40～
- 25日(月) 視力検査 はな
- 26日(火) 視力検査 つき

10月10日

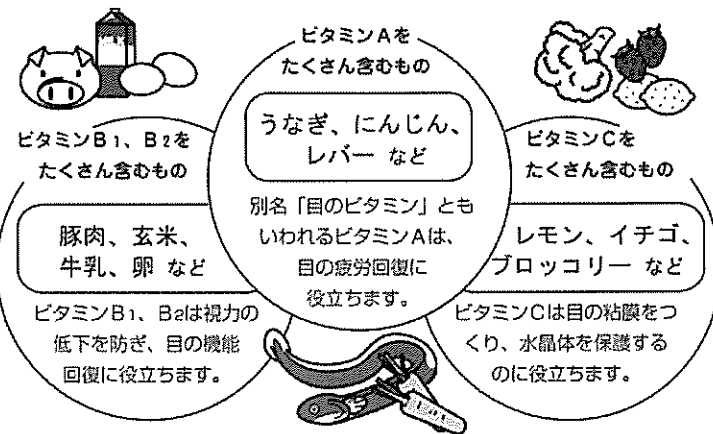


◆ 視力検査 ◆

4・5歳児対象の視力検査があります。一般検査で使用するランドルト環ではなく、幼児でもわかりやすい犬・ちょうちょ・魚などの絵が描かれている視力検査表を使用して検査を行います。結果は、別紙でお渡します。

子どもは、ものがぼやけて見える・見え辛いなどの症状を訴えることはまだ難しいです。また、小学校で黒板の文字が見え辛いと初めて気づくことがあります。今回の検査で0.5～0.6以下の場合は、早めに受診しましょう。

目にはいい食べ物知っていますか？



**からだを動かす→目も育つ**  
脳や体がめざましく成長する時期には、目(見る力)も同じように育っています。生まれたばかりの赤ちゃんの視力は、明るさや動きをぼんやり見分ける程度だと考えられていますが、脳の発達につれて、見ているものが何かが分かるようになっていきます。  
同時に、ハイハイやお座り、つかまり立ち、1人歩きなど、体の能力の発達とともに、立体的に見る力、動くものを見る力など、さまざまな「見る力」が育っていきます。  
外に出ていろいろなものを見たり、体を動かして遊んだりすることが、「見る力」の発達にもつながっているのです。

鼻のかみ方

★ことり★ 9/13

くしゃみは、2～3m 飛びます。白いものはくしゃみの飛沫を再現しています。

ストローで練習した後、いよいよ鼻かみに挑戦。片方ずつかめるかな？目安としては、3歳から鼻をかめるようになるといいですね。

東京オリンピックにちなんで「はなりんびっく」を開催。ティッシュ飛ばしの優勝者には、担任より「金メダル」が贈られました。

ストローを使って片方ずつ鼻から空気を出せるか練習しています。

～鼻呼吸の大切さ～  
鼻で呼吸をすると、空気と共に細菌・ウイルス・アレルギー物質が入り込みますが鼻毛や鼻の粘液で除去してくれます。更に鼻の奥にあるリンパ組織がアレルギーの原因物質などが肺に入るのを守ってくれます。鼻呼吸は、風邪予防に繋がる大切なものです。

★はな★ 9/7

上手にできていますね。

鼻息でどこまでティッシュを遠くまで飛ばせるかな？感染対策を行いながらみんなで競争しました。

「はなみずちゆるる～ん」の紙芝居を観ました。鼻水の中には「はなみずマン」がいて、バイ菌をやっつけてくれます。

片方から空気を出すって意外と難しいんです

★つき★ 9/9

誰が一番遠くまで飛ばせたか？子どもたちが考えながら順位を決め、発表しました。競争することで一気に盛り上がり。できなくても、自然と一人ずつに拍手をして子どもたちの姿がありました。

「あいうべ体操」は、口呼吸から鼻呼吸に変えてくれる体操です。毎朝行っています！

「咳エチケット」の練習です。さすが年長クラス。1年前に教えたことを忘れずに覚えていてくれました。

とても上手です！

これから飛ばしま～す！

～東京都福祉保健局からお知らせ～

小学校入学前の3月31日までに麻疹・風疹の2回目の接種をお願いします。  
麻疹・風疹を予防するためには、予防接種が最も有効な方法です。麻疹は、感染力が強く、空気感染もするので、手洗い・マスクのみでは予防できません。1回接種では免疫がつかない人などいるため2回接種が大切です。  
第1期⇒1歳以上2歳未満・・・1回  
第2期⇒5歳以上7歳未満で小学校入学前の1年間(年度内に6歳になる者)・・・1回



\*体調が悪い時や内服をしている時は、周りの人に感染させる恐れがあります。保護者がお休みの時は無理せずお家でゆっくり過ごしましょう。  
\*お子さんの体調が良好でも同居の家族・きょうだいが発熱・咳その他の体調不良の場合は登園を控えてください。新型コロナ感染症拡大防止のため、引き続きご協力をお願いいたします。